

支援策の周知・利用促進や経営相談窓口の強化 官民一体となり意見交換等を実施

第2回議員総会 平成31年度事業報告並びに収支決算承認



本所では、6月24日(水)に三原国際ホテルにて、第2回通常議員総会を開催しました。(出席者数74名、うち委任状25名)

開会にあたり、森光会頭は「社会生活に甚大な被害をもたらした、混乱に巻き込んでいる新型コロナウイルスの感染拡大は、緊急事態宣言が解除されましたが、決して気を抜けない状況に変わりはありません。本所では、2月時点で早期に市内企業への影響調査を行い、緊急に要望書を提出し、三原市独自の『事業所一律給付金』や『家賃補助』などを実現することができました。この事業所

一律給付金5万円の受付・審査・給付事務については、本所が行い、現在3,000件を越す申請をいただいております。懸命に給付作業に取り組んでいるところです。また、相談窓口でも、既に200件を超える会員事業所から、資金繰りや補助金などの深く踏み込んだ相談をいただいております。商工業者のお役に立てる商工会議所であるための正念場ととらえて、困っておられる方々に対して日々懸命に相談対応をさせていただいております。」と挨拶を述べました。

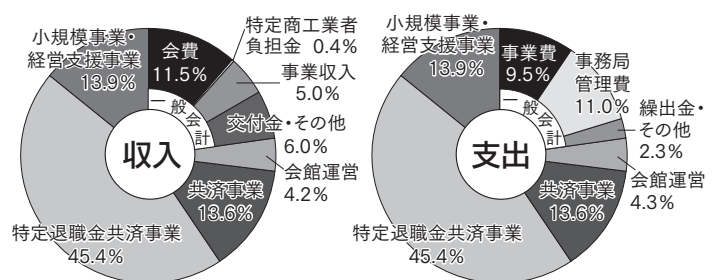
■ 平成31年度事業報告・収支決算が 可決承認されました。

議事では、平成31年度事業報告・収支決算について慎重な審議が行われ、原案通り可決承認されました。

続いて、議員懇話会の平成31年度事業報告・収支決算について協議が行われた後、女性部会・青年部会の平成31年度会務状況報告や会員の入退会状況などについて報告が行われました。

また、(株)まちづくり三原や(株)道の駅みはら、(株)FMみはらの運営状況についての説明も行われました。

平成31年度収支決算



今月の内容

【2面】新型コロナウイルス関連支援策
【5面】ミラサポプラス
【8面】会員さんこんにちは

【3面】YEG NEWS
【6面】潮流を読む

【4面】補助金情報
【7面】三原地域連携推進協議会だより

コロナ対策で融資を活用された事業者の皆様

経営支援給付金の申請を受け付けています

新型コロナウイルス感染症により売上が減少し、広島県等の融資制度を活用する市内事業者に対して経営支援及び事業継続を図るため、給付金を支給。



◆対象者(次の全てに該当する必要があります。)

- (1) 市内に住所及び事業所を有する個人事業主または本店を有する法人
- (2) 感染症対策で日本政策金融公庫、商工組合中央金庫または民間金融機関が実施する特定の融資制度を活用していること
- (3) 市税の滞納がないこと

◆交付金額 1事業所あたり10万円(申請は1回限り)

◆申請期間 令和2年6月15日(月)～9月30日(水)

◆申請方法 HPより申請書をダウンロードの上、必要書類と併せて、三原市経済部商工振興課まで持参もしくはご郵送ください。

詳細は<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/soshiki/24/chushokigyo219.html>

お問合せ

三原市経済部商工振興課(市役所本庁舎3階)

〒723-8601 三原市港町3-5-1 電話：0848-67-6072

事業継続支援給付金の申請はお済みですか？

8月末が申請期限です

三原市事業継続支援実行委員会では、新型コロナウイルスの影響を受けながらも経営維持を図る市内事業所支援を目的として、一律5万円(一事業所につき)の給付を現在行っています。

申請がお済みでない事業所がいらっしゃいましたら、対象要件や必要書類などを下記実行委員会のホームページでご確認いただき、本所まで申請ください。

なお、申請期限は令和2年8月31日(月)までとなっていますので、申請を希望される方はお早めに手続きをお願いいたします。

【三原市事業継続支援実行委員会ホームページ】

<https://mihara-keizoku.net>

申請に関してご不明な点がございましたら、下記専用番号までお気軽にご連絡ください。

【お問合せ】 三原商工会議所

☎080-2901-9851/080-2901-9852

(問い合わせ専用番号)

※対応時間：平日9時～17時

(12時～13時・土日祝除く)



駅前東館跡地活用事業

～にぎわいと活気あふれる場所へ～

「キオラスクエア」いよいよオープン！

この夏、三原駅前が新たなにぎわいスペースとして生まれ変わります。7月中の全面オープンを目ざし、官民一体となって、整備が進められています。

オープンに向けて、新エリア一帯がより多くの人に親しまれる場所となるよう新たな愛称も決定し、「キオラスクエア」と付けられました。

百貨店撤退後、中心市街地のにぎわいが失われつつある中、平成27年に「三原市中心市街地活性化基本計画」を策定。今年で5年目をむかえ、第1期計画は今年度末をもって満了となります。1期計画の目玉ともなる駅前東館跡地活用事業。2期計画の策定検討に色を付け、三原駅前の新たな顔として、市民や市内外の多くの人が行き交うにぎわい交流拠点になることを期待しています。



【各施設のオープン日】

建 物	時 期
駐車場、保育所	7月1日(水)
ホテル、商業施設	7月3日(金)
図書館、広場、サテライトスタジオ	7月23日(木)

＼商店街振興組合の方にきいてみました／



「この場所がきっかけとなれば」

帝人通り商店街振興組合
代表理事 石井 克昭 さん

長い間空き地だったので寂しかったですが、いよいよオープンするということで、楽しみです。皆さんも待ち望んでいたのではないですか。人が集ってにぎわいが生まれて、幅広い方に利用される場所になることを期待します。

すぐに効果が出るかは分かりませんが、この場所をきっかけに商店街も商売人も頑張っていきたいですね。

「回遊性の高い駅前へ」

三原駅前商店街振興組合
代表理事 福原 修三 さん



まず、お客さんの回遊が生まれますよね。商店街の人たちは駅前に新しいにぎわいが発生することを大いに期待しています。これに負けないように、商店街でも工夫を凝らして一緒に頑張っていかなければいけないと考えているところです。

親子さんや若い人たちが、以前よりも商店街に寄ってくれることを非常に楽しみにしています。

YEG NEWS

青年部会ニュース

Zoomを使ったミーティングを実践!



実践アウトプット
委員会
委員長
中野 辰悟 さん

全国的な緊急事態宣言は解除されましたが、今後も感染拡大を防ぐために、専門家会議において提言された「新しい生活様式」の実践について、我々もこれまで以上に意識を高める必要があるのではないかと思います。

昨年度、担当例会を含めて全6回開催の実践アウトプット委員会では、三原商工会議所をはじめとした会場に参加者が集まり、グループディスカッション等を通してテーマ学習を進めてまいりました。

今年度の開催は、ウイルスの感染拡大を心配する声もあり、少なくとも夏以降にずれ込むのではないかと考えていました。しかし、平岡副委員長からの提案で、こんなときだからこそ実践できる委員会をということで、5月26日(火)にZoomミーティングによる委員会を開催しました。多くのメンバーが参加してくださり、それぞれの現状や、自粛期間中の行動、コロナ後を見据えた対策や戦略について、ざっくばらんに話し合うことができました。

昨年までのように参加者が1か所に集まって委員会を開催するのが理想ではありますが、一つの方法として、オンラインミーティングを体験できたことは非常に意味のあることだったと感じています。

今後も、状況に合わせた開催方法や内容について、しっかりと検討し、魅力的な委員会運営ができるようYEGメンバーで協力していきたいと思えます。

青年部会の会議は、どなたでも自由に参加できます。青年部会の活動に興味がある方は、ぜひ一度ご参加してみてください。詳しくは、本所青年部会HPをご覧ください。

■URL <https://www.mhr-cci.or.jp/yeg/>

女性部会会員募集のお知らせ

明日を拓く「女性会」を目指して一緒に学びましょう
あなたのご入会をお待ちしています

本所女性部会は、平成9年4月に設立され、現在17名で活動をしています。

あなたの女性ならではの視点や感性で、三原の街と一緒に活性化させませんか。

仲間の輪を広げ、楽しく、積極的に様々な体験や活動を行っていただければと思います。



視察研修会の様子

◆目的◆

女性経営者の資質の向上と地域社会の活性化に貢献することを目的とする

◆入会資格◆ ※法人・個人問いません

- ・三原商工会議所の会員事業所
- ・会員事業所の女性経営者または役員
- ・代表者が推薦するこれに準ずる女性

◆会費◆

入会金 なし/年会費 15,000円
※ほか、特別会費(事業活動に伴う参加会費を徴収)

◆活動内容

総会(毎年5月)、定例会(年に3回程度)、新年会、視察研修会など

◆申込・問合せ◆

女性部会事務局 太田(0848-62-6155)

7月定期相談会のご案内

本所では、専門家による各種経営相談会を行っております。秘密厳守、相談無料となっておりますので、お気軽にご利用ください。

相談内容	相談日	相談員
雇用労働関係相談 経営相談	毎週水曜 13時~16時	社会保険労務士
	毎週木曜 10時~16時	中小企業診断士
働き方改革・労務	14日(火) 13時~16時	広島働き方改革推進支援センター
事業承継・M&A	15日(水) 13時~16時	広島県事業引継ぎ支援センター
知的財産(特許・実用新案・意匠・商標)	23日(木) 13時~17時	(一社)広島県発明協会

ご相談・ご予約は 本所経営指導課 0848-62-6155まで

広島県信用保証協会を
ご利用のみなさまへ

経営診断メニューのご案内

無料

、経営の悩み、相談してみませんか? /



中小企業診断士が
経営診断を行います。

【1日間コース】

創業サポート

【4日間コース】

企業経営改善サポート

じっくり相談
できてよかった!

問題点が
明確になった!



お申込み・お問い合わせ先

広島県信用保証協会
HIROSHIMA GUARANTEE

082-222-8406

(創業・経営支援課)



(協会HP)

補助金情報

～ 自社の経営にあった補助金を活用してみませんか? ～

通常の補助金枠に加え、新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるために前向きな投資を行う事業者を対象に、特別枠が設定されました。

販路開拓を旨とする皆様へ

小規模事業者持続化補助金

【補助上限】

上限50万円(コロナ型100万円)

事業再開枠：上限50万円

【補助率】 2/3または3/4

【活用例】

事例①(コロナ型)

営業を継続するため、店内飲食のみであった洋食屋が、出前注文を受け付けるためのWebサイトを作成し、来店しない顧客への販売を開始。

事例②(一般型)

宿泊・飲食事業などを行う旅館にて、外国語版Webサイトや営業ツールを作成。

【受付締切】

3次締切：2020年10月2日

4次締切：2021年2月5日

3次締切：2020年8月7日

4次締切：2020年10月2日

【お問合せ】

本所経営指導課 電話：0848-62-6155

一般型HP：https://r1.jizokukahojokin.info/

コロナ型HP：https://r2.jizokukahojokin.info/corona



一般型



コロナ型

生産性向上を旨とする皆様へ

ものづくり・商業・サービス
生産性向上促進補助金

【補助上限】

原則1,000万円

事業再開枠：定額補助・上限50万円を別枠で上乘せ

【補助率】

中小1/2、小規模2/3(コロナ特別対応型2/3または3/4)

【活用例】

事例① 部品の調達が困難となり、自社で部品の内製化を図るために設備投資を行う

事例② 感染症の影響を受けている取引先から新たな部品供給要請を受けて、生産ラインを新設、増強する

【受付締切】

3次締切：2020年8月3日

4次締切：2020年11月(予定)

5次締切：2021年2月(予定)

【注意事項】

申請にはGビズIDの取得が必要です。ID取得に一定の期間を要しますので、お早めにお手続きください。

【お問合せ】

ものづくり補助金事務局サポートセンター

電話：050-8880-4053

HP：http://portal.monodukuri-hojo.jp/

GビズID

補助金活用事例

～ 既存のスペースを改装して新たな店舗を～

(株)鳥徳 専務取締役 小林 史典 さん



2018年の西日本豪雨災害により、市内にある店舗と工場は断水、半月近く営業できない状態となり、その間の売上はゼロの状態になりました。

しばらくして営業再開の目途は立ったものの、被害が大きく再開の目途が立たないお客様もおられ、会社としての売上は苦しい状況でした。

何か新しいことに挑戦しなければならないが、こういった状況の中で思い切った投資をするのもリスクが高いと悩んでいた中、本支援事業をご紹介いただきました。

長年改善したいと考えていた、工場の一角の資材倉庫。普段あまり活用できていない「デッドスペース」を事業として活用することに決め、商工会議所の指導を受けながら、支援事業の申請を行いました。そして、既存のスペースを改装してできた店舗が「鶏肉惣菜とくや」です。

鳥徳の工場では普段、スーパー・問屋向けの惣菜を調理製造する業務を行っています。味や品質には特にこだわっており、バイヤー・お客様から好評をいただき、今まで多くのレシピを開発してきました。

「鶏肉とくや」で販売する惣菜は、その多くのレシピの中から厳選して、一般のお客様向けにアレンジした物がメインとなっています。神明鶏の他、地場の里芋・レンコン・調味料等、地元食材も多く取り入れました。

そして業務用の設備を活かし、調理後も美味しさが維持でき、且つ安全に召し上がっていただけるよう、調理工程の管理を徹底して行っております。業務用設備とは言っても、調理は全て手作業で行い、長年の経験を活か



して手作りで美味しい惣菜を提供できるよう努めています。

現在、店舗は金曜・土曜の週2の営業日ですが、ありがたいことに口コミも増え、お客様も順調に増えてきました。

活用した支援策

被災地域販路開拓支援事業(小規模事業者持続化補助金)

平成30年7月豪雨の影響を受けた小規模事業者の事業再建に取り組むにあたり、経営計画に沿って販路開拓に要する経費の一部を補助。

新型コロナウイルス感染症関連の支援策も掲載中!!
補助金検索と電子申請はミラサポplusでもっと便利に、簡単に!



中小企業向け補助金・支援サイト



ミラサポplusとは?

中小企業・小規模事業者向けの補助金申請や事業支援のサポートを目的とした、国のWebサイトです。

中小企業事業者・小規模事業者の皆様へ、中小企業支援施策を「知ってもらう」「使ってもらう」ことを目指し、制度をわかりやすく検索できる機能や、各制度の説明や申請方法をご案内しています。また、申請方法や経営相談についても、サポートが可能な支援者・支援機関のご紹介や検索機能を設けています。

ミラサポplusでできること

★支援制度を探す

中小企業・小規模事業者を対象として、補助金/税/認定など様々な支援制度があります。創業をお考えの方から事業拡大、承継まであなたに合った支援をチェック!

★支援者・支援機関を探す

中小企業・小規模事業者の皆さまの経営上のお悩みを解決する、地域の支援機関や専門家をご紹介します! 目的に応じて、ぜひお近くの支援機関をチェックしてみてください。

★事例を探す

中小企業・小規模事業者の様々な経営事例集を集めました。経営や支援制度の活用例としてもご参考に。

ミラサポ会員(無料)になると…

メリット1 最新情報を見逃さない

- 登録情報に合わせておすすめ情報を表示します。
- 各種記事等を「お気に入り」に登録できます。
- 更新情報をメールで受け取れます。

メリット2 電子申請がもっと簡単に!

- 各種電子申請で繰り返し入力が必要になる基本情報や財務情報等を管理できます。
- e-Taxや過去に電子申請したシステムからデータを取得することができます。

メリット3 経営診断や現状分析も可能

- 入力された財務情報から診断チャートを表示します。
- 支援機関とのコミュニケーションや補助金申請に役立つ、現状分析シートを作成・管理できます。

様々な経営課題に対して専門家が無料で支援!

専門家派遣制度について

「新しく事業を始めたいけど、何から手をつけていいかわからない」「資金調達の方法がわからない」「ITを活用して、販路拡大を実現したい」。そんなときは、ひとりで悩まず、専門家に相談してみましょう。

専門家派遣では、中小企業の経営に関わる各分野の専門家が、課題解決の第一歩に向けたお手伝いをします。

派遣による相談は原則年間3回まで無料で受けられます。また、専門家をWEB上で検索、コミュニティ上で相談することも可能です。

中小企業庁 ミラサポplus お問合せ窓口

✉ mirasapoplus-goiken@meti.go.jp

🌐 <https://mirasapo-plus.go.jp/>



三原の味です 名物です
銘菓
ヤッパ饅頭
三原市本町3丁目15-7
TEL64-8383
ヤッパヤッパ
ヤッパ饅頭本舗

"閲覧できます" 商工みはら
バックナンバー

本所では、ホームページにおいて、『商工みはら』バックナンバーを公開しています。過去の情報をご覧になりたい方は、ご利用ください。

■ <https://www.mhr-cci.or.jp/syoukou-mihara>



潮流を読む

本文の閲覧を希望される会員の方はお申し出ください。
紙媒体を送付させていただきます。

株式会社大和総研 金融調査部 主席研究員
内野 逸勢 / うちの・はやなり



1990年慶応義塾大学法学部卒業。
大和総研入社。企業調査部(金融サービス担当)、経営コンサルティング部(金融機関担当)大蔵省財政金融研究所(1998～2000年)出向などを経て現職。専門は金融・資本市場、金融機関経営、地域経済、グローバルガバナンスなど。主な著書・論文に『FinTechと金融の未来～10年後に価値のある金融ビジネスとは何か?～』2018年4月、共著(主著)、『JAL再生 高収益企業への転換』日本経済新聞出版、2013年1月、共著。IAASB CAG(国際監査・保証基準審議会 諮問・助言グループ)委員(2005～2014年)。日本証券経済研究所「証券業界とフィンテックに関する研究会」(2017年)

『夢実現』の架け橋になりたい！
しまなみ信用金庫

<http://www.shimanami-shinkin.jp>

三原地域連携推進協議会だより (構成団体：市・本所・県立広島大学等)

URL:<https://www.mhr-cci.org/renkei/>

お問合せ ☎62-6155 担当/實廣

コーディネータ
が行く! vol.15

宝の山「みはらタコ工房」～その2～

産学官連携コーディネーター 大塚 彰



昨年12月号で「宝の山「みはらタコ工房」～その1～」を書かせていただきました。今回は、みはらタコ工房の設立までを紹介しましたが、今回は、タコ工房の命名理由およびテーマである「自助具」に関して解説します。

まず、タコ工房の命名についてお話をします。1つは三原だからという理由もありますが、大阪で勤務している時に岸和田市にある蛸地蔵駅の近くの病院で自助具を作製する後輩を訪ねました。この時の蛸地蔵駅の「蛸」の印象が強く心に残っており、幸いにも三原の食の名物＝蛸と聞かされていたので、迷うことなくカタカナでタコを用いることにしました。

尻理屈の極みで、タコは8本の手足を持っています。真意はわかりませんが、その手足が1本欠損しても再生するとの言葉を信じて、不自由している方に1本の手を提供しても残る手を使って自助具を作製しようとの考えで

自助具作製ボランティアグループ「みはらタコ工房」と命名しました。グループ名に「タコ」と入っているためか、講演会の際に1人の女性から「蛸は塩水でゆでるのがよいか、真水でゆでるのがよいか？」と問われ、大慌てした記憶があります。

次に、「自助具」の意味について解説します。自助具とは、身体の不自由な人が日常生活動作をより容易にできるように工夫された道具です。例えば、「手が不自由でボタンをかけられない」などの困難な動作を補うように工夫された道具の全てが「自助具」といえます。

「身体が不自由だからできない」「だから、あきらめた」とは考えずに、今、使える能力を生かすように、自分に適した工夫された道具を使って、目的を果たしてくれるものが自助具です。タコ工房では、そのお手伝いをします。

FMみはら 87.4MHz FOR LIFE RADIO インフォメーション

「ラジオに参加したり ラジオ番組を作ってみませんか？」

FMみはらの増原です。今回は、みなさんがラジオに参加する方法を2つご紹介します。

1. 番組にメッセージを送る

学生時代に、ラジオの深夜番組にはがきを投稿したことはありませんか？自分のハガキがラジオで紹介されるというのは気持ちの良いものです。FMみはらでも番組の中でメッセージを紹介しています。メッセージはハガキでも募集をしていますが、今はメールやツイッターが中心です。また、FMみはらのホームページに専用の投稿フォームも作っており、簡単にメッセージを送ることができます。

朝7時の「モーニング」と夕方5時の「イブニングスペシャル」では、共通のテーマを決めてメッセージを募集しています。例えば、『あなたのおすすめの雨具は何？』『給付金、どう使う？』などといった時節ネタをテーマにしています。

また、金曜日の午後3時から放送している「藤田弘之のみはら情報局ラジオ」でもメッセージを募集しています。この番組では、パーソナリティの藤田弘之さんが切

れ味鋭く紹介していきます。少しとぼけたメールもどんどん取り上げていきますので、番組中メールが絶えることがありません。リスナーのみなさんの楽しいメールが番組作りにも反映しています。是非、FMみはらの番組にメッセージを送って参加してみてください。

2. ラジオ番組を作る

FMみはらでは、市民の方が自分で企画し出演する番組が増えていきます。(30分番組で1回5,500円から可能)もちろん番組企画書を提出し、審査を行います。多くの方に制作していただけるようアドバイスをします。放送形態も生放送と収録の2種類、放送日も週1回から月1回などご要望にお応えします。

「こんな番組を放送してみたい」「こんなことを伝えたい」という思いがありましたら、FMみはらまでお気軽にご相談ください。番組制作に向けてのご相談にお応えします。完成した番組データは、お渡しすることができますので、ホームページやPodcastなどに二次利用することも可能です。ご興味がありましたら、是非お問い合わせください。

令和2年「広島県夏の交通安全運動」～あおるより ゆずるあなたが かつこいい～

本運動は、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を推進し、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施されています。

この機会に交通マナーを見直し、日頃から安全運転を心がけましょう。

○実施期間：7月11日(土)～20日(月)までの10日間

- 運動の重点：①子供と高齢者の安全な通行の確保 ③自転車の安全利用の推進
- ②高齢運転者の交通事故防止 ④飲酒運転の根絶



会員さん こんにちは!



第3回「三原のいいお店大賞」 入賞店のご紹介

今回は、第3回「三原のいいお店大賞」に入賞された「CAFEもみの木」様、「おはぎのこだま」様(飲食部門)にお話を伺いました。

CAFEもみの木

田島 和美さん

住 所：三原市港町3丁目2-27

TEL：0848-38-2440

営業時間：7：30-15：00

(LO14：30)

定休日：水曜

URL：<https://www.facebook.com/mominokicoffee/>



■人気のメニューやこだわりを教えてください。



モーニング(7：30～)とランチ(11：30～)2本の柱で展開しています。盛りだくさん内容でご好評いただいているモーニング2種、日替わりのランチ「もみの木弁当」(限定16食)、おすすめの手作りデザート・ドリンク付きセットで、心もお腹も満足してください。

■最後に一言。

幸せとはなんでしょうか。多くの人に出会い、支えられて、CAFEもみの木は三原に生まれ育ちました。カフェですること、したいことを突き詰めて実行した8年間、素人が始めた「毎日食べるごはん」の力を驚きとともに実感しています。

■お店の紹介をお願いします。

2012年7月に帝人通りにオープンした小さなカフェ。年中クリスマスツリーを飾りたくて、「もみの木」と名付けました。

真面目に調理した料理とオリジナルブレンドのコーヒー。絵や音楽などをスパイスに、来た時よりも幸せになって帰っていただけるよう心がけています。

おはぎのこだま 児玉 栄子さん

住 所／三原市城町1丁目6-1

TEL／0848-63-4275

営業時間／7：00-18：00

(品切れ次第終了)

定休日／月曜

(祝日の場合、翌火曜)



■商品の取り揃えやおすすめを教えてください。

北海道十勝産の厳選された小豆を使用したおはぎや唐揚げ、そして地元瀬戸内海で取れた大きなタコ足を1本丸ごと使ったタコ天やタコ飯などを販売しています。唐揚げやタコ天は、久しぶりに食べたくなる味として地元の方からも人気の商品となっています。



■最後に一言。

地元の方だけでなく、尾道や福山、広島からもわざわざ買いに来てくださる方もいて、大変嬉しく思います。昔から材料や味付けを変えずに「おふくろの味」として提供していますので、是非一度ご賞味ください。

■お店の紹介をお願いします。

創業48年。三原駅前でおはぎのお店としてスタートしました。当初はおはぎがメインでしたが、徐々に唐揚げやお惣菜を販売するようになり、次第に天ぷらやお寿司の販売も始めました。当時は、店内で食事もできましたが、現在はテイクアウト専門店として営業しています。

WEBサイトをスマホ対応に リニューアル!

三原商工会議所のホームページを、スマートフォンやPC等、どの端末からでもご利用いただきやすいレイアウトにリニューアルしました。

商工会議所に対する・ご相談・ご意見等も、ホームページから受付けておりますので、是非ご利用ください。

また、タイムリーな情報発信を行うため、Facebookページも開設しておりますので、併せてご利用ください。

HP：<https://www.mhr-cci.or.jp/>



<https://www.facebook.com/miharacci/>

三原商工会議所
The White Chamber of Commerce and Industry



更新情報・お知らせ

2020/06/08 WEBセミナー 新型コロナウイルス感染症 特別買付等活用方法【動画公開】

視聴期間：6/8(月)～6/19(金)

2020/06/08 旬刊情報 ジョブガイド(6/8)を公開

2020/06/07 ホームページをリニューアルしました

新型コロナウイルス感染症の影響に対する各種施策情報について
お知らせ



ホームページ



Facebook

ご意見をお寄せください

事業活動や取組み等につきまして、皆様のご意見・ご要望をお寄せください。

【お知らせ】

現在、本所では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている、またはその恐れがある中小企業・小規模事業者を対象とした経営上の相談窓口を設置しています。お困りごとがございましたらお気軽にお問合せください。

発行所／三原商工会議所 編集／情報化委員会
〒723-8555 三原市皆実4丁目8-1

TEL 62-6155(代) FAX 62-5900

印刷所／三好印刷株式会社